

平成29年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を越える補助金

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						H27 決算	H28 決算	H29 決算	H30 予算	見直しの 方向性	1/2以下への 見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
1	保健福祉部	行政の 補完的団体	函館市社会福祉 協議会補助金	社会福祉法人 函館市社会福祉 協議会	S 4 3	73,326 681,104	70,776 714,151	67,206 725,107	64,060 734,559	見直した うえで補 助を継続	○	平成27年度から社会福 祉協議会に対する補助金・ 委託料の総合的な見直しを 行った。	見直し	平成27年度に社会福祉 協議会に対する補助金・委 託料を総合的に見直し、平 成29年度まで1人工に相 当する額の削減を行ったと ころであるが、今後におい ても実態に合わせた見直し を段階的に行い、補助率を 1/2以内まで削減するほ か、介護保険事業などの自 主財源の確保を図るよう強 く求めていく。
2	子ども未来部	国道等	保育所地域活動事 業運営費補助金	地域活動実施認可 保育所	H 2	6,901 7,689	4,408 4,771	2,518 2,749	1,500 1,500	現行のま ま補助を 継続	—	平成27年度における子 ども・子育て支援新制度の 実施による制度変更の影響 を受けなかったが、本補助 金を活用し、世代間交流や 異年齢児交流、育児講座な どを実施するなど、保育所 が地域に開かれた社会資源 としての成果を挙げている ことを踏まえ、現行どおり とした。	現行	現行のまま補助を継続と した。 (保育所から認定こども園 への移行を推進しているこ とから、補助対象施設が認 定こども園へ移行した時点 で当該補助金は廃止。)
3	子ども未来部	国道等	一時預かり事業 運営費補助金	一時預かり保育実 施認可保育所、認 定こども園、幼稚 園	H 1 1	91,452 203,678	135,962 287,168	157,404 317,955	159,867 353,307	見直した うえで補 助を継続	—	平成27年度における子 ども・子育て支援新制度の 実施に伴う国の実施要綱の 改正にあわせて、制度設計 等の検討を行い、補助対象 施設に認定こども園等を追 加した。	現行	現行のまま補助を継続と した。 (児童福祉の向上のため必 要であるため。)

平成29年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を越える補助金

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						H27 決算	H28 決算	H29 決算	H30 予算	見直しの 方向性	1/2以下への 見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
4	子ども未来部	国道等	延長保育運営費補助金	延長保育実施認可保育所、認定こども園	H11	41,890 57,035	33,002 53,761	30,854 49,478	28,402 55,398	見直したうえで補助を継続	—	平成27年度における子ども・子育て支援新制度の実施に伴う国の実施要綱の改正にあわせて、制度設計等の検討を行い、補助対象施設に認定こども園等を追加した。	見直し	平成30年度に事業の見直しにより、市独自乗せ部分を廃止とした。
5	子ども未来部	国道等	病児保育事業運営費補助金	医療法人あそべの森あんざいクリニック	H24	11,308 14,285	9,201 9,860	11,267 12,824	11,398 12,047	見直したうえで補助を継続	—	平成27年度における子ども・子育て支援新制度の実施に伴う国の実施要綱の改正にあわせて、制度設計等の検討を行い、補助対象事業の拡大（地域の保育所等への情報提供や巡回支援等）を行った。	現行	現行のまま補助を継続とした。 (児童福祉の向上のため必要であるため。)
6	子ども未来部	国道等	実費徴収に係る補給付事業費補助金	特定教育・保育施設実費徴収実施保育所、認定こども園、幼稚園	H27	84 84	49 49	56 56	174 174	—	—	—	現行	現行のまま補助を継続とした。 (低所得で生計が困難である世帯に対する支援であり、必要であるため。)

平成29年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を越える補助金

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						H27 決算	H28 決算	H29 決算	H30 予算	見直しの 方向性	1/2以下への見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
7	子ども未来部	国道等	特定教育・保育施設療育支援事業費補助金	障がい児保育実施認可保育所，認定こども園	S 5 3	32,410 62,664	21,770 42,565	19,320 36,996	28,560 56,389	見直したうえで補助を継続	—	平成27年度における子ども・子育て支援新制度の実施に伴う国の実施要綱の改正にあわせて，制度設計等の検討を行い，補助対象施設に認定こども園等を追加した。	現行	現行のまま補助を継続とした。 (障がい児等に対する福祉の向上のため必要であるため。)
8	経済部	条例等(要綱等)	中心市街地出店促進補助金	中心市街地に出店を予定する中小企業者等	H 2 5	5,900 47,011	7,053 20,471	3,020 7,209	6,000 6,000	現行のまま補助を継続	—	平成25年度に交付を開始した補助金であることから，終期までは現行制度を継続する。	見直し	平成30年度に事業の見直しにより補助率を1/2から1/3に引き下げ，家賃補助を廃止するなど，見直しを実施したところであるが，事業効果を検証したうえで，今後も制度の見直しを検討していく。
9	都市建設部	国道等	アスベスト対策支援事業補助金	建築物所有者	H 2 2	0 0	0 0	0 0	0 0	その他	—	市民の健康被害防止のため現行制度とするが，国のアスベスト対策による補助事業（国負担10/10）であるため今後，国の制度の改正があれば，それに合わせ見直しを検討する必要がある。	その他	平成30年2月に国から補助制度の見直し概要の通知があったため，今年度中に見直しのうえ，平成31年度から補助事業を実施する。

平成29年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H27 決算	H28 決算	H29 決算	H30 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
1	企画部	行政の 補完的団体	一般財団法人 函 館国際水産・海洋 都市推進機構補助 金	函館国際水産・ 海洋都市推進機構	H 2 1	16,920 133,516	16,920 134,859	16,801 124,260	16,920 123,805	見直した うえで補 助を継続	平成26年度においては、 国際水産・海洋総合研究セ ンターのオープンに伴い、 補助対象事業の一部（産学 官連携促進業務など）を、 指定管理者業務へ移管した ことから、補助金を削減し た。	見直し	団体の目的達成のため補 助を継続していくが、より 一層の経費節減に加え、自 主財源の確保など、自主性 を高めるよう要請を行う。
2	都市建設部	要綱等	ヤングファミリー 住まいりんぐ支援 補助金	西部地・中心市街 地に居住する子育 て世帯	H 2 5	5,837 5,837	8,067 8,067	10,854 10,854	17,190 17,190	現行のま ま補助を 継続	平成25年度に交付を開 始した補助金であることか ら、終期までは現行制度を 継続する。	現行	現行のまま補助を継続と した。 (対象地区の活性化に寄与 していると認められるため。)
3	土木部	条例等	保存樹木等管理費 補助金	保存樹木等所有者	S 4 9	347	345	335	404	現行のま ま補助を 継続	他都市の状況調査や、保 存樹木の所有者に対する意 向調査の実施により、制度 のあり方について検討を行っ たところ、保存樹木制度の 施策目的である所有者等の 自主性を確保しながら、市 が側面から支援を行うこと により、市民協働による管 理の実現が達成できている ことを確認したことから、 現行どおりとした。	現行	平成29年度に改めて制 度の有無や今後の方向性な どについて他都市に状況調 査を行うとともに、保存樹 木の所有者に対し現況確認 の際に意向調査を実施した うえで、制度のあり方につ いて検討を行ったところ、 現在の制度が、所有者に保 存樹木の適切な維持管理を 求める一方、市としてもそ の費用の一部を負担するこ とにより、市と市民が一体 となって樹木を保全する最 適な手法であることから現 行どおりとした。

平成29年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H27 決算	H28 決算	H29 決算	H30 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
4	子ども未来部	国道等	私立幼稚園就園奨励費補助金	各私立幼稚園	S47	174,181 174,181	64,529 64,529	43,517 43,517	252 252	見直したうえで補助を継続	平成27年度における子ども・子育て支援新制度の実施にあわせて、制度設計等の検討を行い、新制度に移行した幼稚園については、新たな給付制度（施設型給付）に移行となったため、補助対象外とした。	現行	現行のまま補助を継続とした。 (経済的に就園が困難である世帯に対する支援であり、必要であるため。)
5	子ども未来部	条例等 (要綱等)	私立専修学校運営助成費	各学校法人 (5法人)	H17	9,230 211,463	8,606 185,497	8,541 163,028	8,684 145,422	現行のまま補助を継続	平成27年度における子ども・子育て支援新制度の実施による制度変更の影響を受けなかったため、現行どおりとした。	現行	現行のまま補助を継続とした。 (私立専修学校の経営の健全性を高め、父母負担の軽減と教育条件の向上を図るため、終期までは現行制度を継続する。)

平成29年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

3. 1, 2以外の事業

No.	所管部局	区 分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H27 決算	H28 決算	H29 決算	H30 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
1	企画部	まつり・イベント	道南函館黒船2017 開催補助金	函館黒船地域活性化協議会	H 2 3	2,000 4,350	2,000 18,763	2,000 17,336	2,000 22,000	見直した うえで補 助を継続	若者の育成や地域の活性化に十分効果をあげているとともに、本市において他に類を見ない事業となっており、将来的に地域の発展に繋がる全市的なイベントに成長することが期待できるため、今後、経費節減等による補助金の見直しを行いながら、一定期間、支援を継続するが、事業実績や効果を見て、今後の補助のあり方について検討する。	見直し	当該イベントは若者の育成およびまちの魅力向上に大きく寄与するものであり、現在、自主自立に向け地元企業からの協賛金の確保や来場者数の増加等へ努力を続けていることから、今しばらく支援を継続し、今後の補助のあり方について検討する。
2	子ども未来部	条例等 (要綱等)	私立学校運営助成 費	各学校法人 (10法人)	H 2 6	155,400 2,421,421	127,008 2,238,760	118,536 2,135,400	108,936 2,226,497	見直した うえで補 助を継続	平成27年度における子ども・子育て支援新制度の実施にあわせて、制度設計等の検討を行い、新制度に移行した幼稚園は、新たな事業（特定教育・保育質向上事業）の枠組みにおいて支援することとし、補助対象外とした。	現行	現行のまま補助を継続とした。 (私立学校の経営の健全性を高め、父母負担の軽減と教育条件の向上を図るため、終期までは現行制度を継続する。)